



# 翼北の天地

綱領  
質実剛健  
自洛協同  
能率増進

No. 02  
2022.5.24 発行

SDG's  
「コンポストから環境を考える」  
(5月13日)

「かっこいい野高生」を目指して

校長 坪宏至

三十七名の一年生を迎え、全校生徒百十九名で令和四年度がスタートして、早二ヶ月が過ぎようとしております。校舎の集約化改修工事も続く中、生徒は学習に部活動に、元気に活動しております。

校舎の集約化改修工事は、今年の秋頃までには終了する予定となっております。校舎の外は、あまり変化がありませんが、内部は以前と比べて明るくなり、大変きれいになりました。教室には、大型換気システム、冷房、プロジェクターが、廊下にはヒーターが備え付けられ、快適に学習できる環境となりました。

今年度も、生徒たちには引き続き当たり前のことが身につけている「かっこいい野高生」になってもらいたいと思います。「あいさつと掃除、五分前行動」の心構えを本校の経営方針に取り入れられました。また、「かっこいい野高生になるように」と、一学期の始業式の式辞の中で生徒に述べました。昨年度、「在校生が野高にできること」を考えてもらったところ、一年生の多くが回答を寄せてくれて、「勉強や部活動を頑張る」や「ボランティアに参加する」などの意見があったことを二期の終業式で話しました。今年度は、全校生徒が、そのような気持ちで学校生活を送ってくれるものと期待しております。「かっこいい野高生」になるよう、生徒たちは頑張りますので、皆様、温かく見守っていただければ幸いです。

情報モラル教室 (4月27日)

高校生のスマートフォンに関係したトラブルが大きな社会問題となっており、情報セキュリティや情報モラルに関する正しい知識を身につけて、今後自らが加害者や被害者にならないよう資質の向上を図ることを目的とした情報モラル教室を全校生徒対象に行いました。

生徒会が作成したプレゼンテーションを見るだけでなく、周囲の人と話しながら考察する形式で情報モラル教室を行い、生徒はより身近な問題として考えることができました。



▲ICTの準備から司会、進行  
全て生徒会で実施



▲周りの人と意見交換しながら  
ケーススタディを行いました

生徒総会 (4月20日)

生徒総会では、各委員会から今年度の目標が話され、議事は生徒会役員による進行のもと、円滑に進められました。

今年度の生徒会予算も無事承認され、各部活動、委員会が今年度の活動をスタートさせました。



▲花壇が完成すると、ハーブを植えます。(6月予定)



▲この中に作った肥料を混ぜています。

避難訓練 (5月20日)

今年度一回目の避難訓練は地震からの火災を想定して行われました。避難後には、各クラスの代表者による垂直式救助袋の降下訓練も行いました。「天災は忘れた頃にやってくる」と言います。いつ起こるか分からない非常変災に対応できる力を身につけましょう。



学校に関して、質問等ありましたら

野辺地高等学校

(0175) 64・2266

教頭 横濱 (よこはま) までご連絡ください

